

令和5年度学校評価(保護者 昨年度との比較)

全体を通して(学校として)

	評 価 内 容	R5保護者の 平均	R4保護者の 平均
1	保護者会や文書などを通じて学校教育目標のキーワード(例:「自己肯定感」、「自立と共生」)や学校現場の考えをわかりやすく伝えている。	 3.01	 3.04
2	自他を認めて大切にできる、心身ともに健やかな生徒が多い。	 3.04	 3.09
	自ら進んで、粘り強く学習活動に取り組んでいる生徒が多い。	 3.00	 2.98
	挨拶・返事を意識し、当たり前のことを進んで実践している生徒が多い。	 3.03	 2.97
3	教育活動を通して、生徒の学力や心を育む指導に努めている。	 3.07	 2.99
4	生徒が安心して生活できる場として、また安全な場としてふさわしい環境づくりに努めている。	 3.21	 3.16
5	生徒のケガや事故、様々な問題について、迅速・適切に対応している。	 3.31	 3.20
6	地域の関係機関の会議等に積極的に参加し、保護者や地域住民との相互理解や協力体制を図るよう努めている。	 3.14	 2.89
7	学習規律についてきちんと指導しており、生徒は安心して学習活動に取り組んでいる。	 3.12	 3.03
8	わかりやすく工夫された授業に努めており、生徒の学習意欲を高めている。	 3.04	 2.91
9	基礎的・基本的な知識・技能を定着させるために、ドリル学習や家庭学習の習慣化等の指導に努めている。	 2.84	 2.73
10	発展学習や様々な体験学習などの指導を通して、学んだ知識・技能を活用する能力を高めている。	 2.99	 2.78
11	教育相談や日常の指導を通して生徒をよく理解し、悩みや問題に適切に対応している。	 3.08	 2.98
12	生徒の実態をよくつかみ、いじめのない集団作りに積極的に取り組んでいる。	 3.04	 2.83
13	「特別の教科道徳」の授業や各活動を通して、生徒の心を育てる教育を行っている。	 3.11	 2.89
14	職業セミナーや職場体験学習などの体験学習を通して、生徒の進路に対する意識の高揚に努めている。	未実施	未実施
15	旅行行事や体育祭・やまぶき祭等の学校行事を通して、生徒の自主的な運営を大切にし、リーダー育成に努めている。	 3.28	 3.16

	評 価 内 容	R5保護者の 平均	R4保護者の 平均
16	部活動の指導を通して、生徒の心身の向上に努めている。	 3.08	 3.12
17	特別支援教育に関心をもち、やまぶき学級の生徒や、通常の学級で特別な支援が必要な生徒に丁寧にかかわっている。	 3.20	 2.87
18	各種便りや保護者会等を通して、具体的な取り組みや子供たちの様子などをよく伝えている。	 3.26	 3.19
19	授業や行事等に、保護者や地域の人材・施設・自然を活用するなど、地域に根ざした教育活動に努めている。	 3.08	 2.89
20	PTAの各活動が学校と連携した支援として活性化しており、また活動内容がPTAの各便り等で各家庭に伝えられ、理解しやすいものとなっている。	 3.10	 2.95